

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス かなで				公表日	令和7年 3月
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		施設内の支援室や庭等を活用し、伸び伸びと活動できるスペースとなっています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		施設内外はバリアフリーとなっております。過ごしやすい空間となるよう、構造化等の配慮を行っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		活動内容や子どもたちの様子に合わせ、空間の配慮を行っています。安心して快適に過ごすことができるよう、日々の清掃や消毒に努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		静かな空間で活動を行うときには、自由に使用できる個室を用意しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		ご回答いただきましたご意見に沿い、より良い支援に繋がるよう、改善を行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		日ごろから職員同士で話し合いの場を設け、意見を出し合うことができるようにしています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		必要に応じて法人内・外の研修を積極的に受講しています。また、受講内容は職員で共有し、常に最新の情報を得ることができるようにしています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		5		令和7年3月に法人ホームページ内にて公表いたします。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		個別支援計画作成時にお話を伺っています。計画期間の途中でも、困りごとやご要望があればいつでもお聞かせください。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		日々の振り返りや情報共有の時に、支援について話し合っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		日々の記録や話し合いに基づき、ツール等の使用を検討しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5		各活動ごとに担当者を決め、担当者を中心にみんなで意見を出し合い、立案しています。	

	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		以前の活動内容について振り返りを毎回行い、反省点や良い点を踏まえた立案を行っています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		その時々状況や個々の課題に応じた個別・集団での活動を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		その日の支援について話し合いを行うと共に、学校や家庭からの引継ぎを元に支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5			支援後、職員全員が集まり、打ち合わせを行う時間が確保できないことがあるため、翌日の朝に振り返りと情報の共有を行うことがあります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		活動の中に自己選択を行う機会を多く設けています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		適任とされる職員が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			学校により、個人情報の観点から、年間計画・行事予定・下校時刻等については、保護者の方からお知らせいただくよう、ご指示いただいております。学校での様子や申し送りに関しましては、下校時に伺っております。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5			事前に担当者会議等で情報共有できているケースもありますが、難しいケースもあります。今後は積極的に情報共有できるよう努めます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5			事前になかでの様子を見学にいらっしゃったり、情報提供を行う場が設けられる場合もありますが、情報提供が難しい場合もあります。今後はこちらからも情報の提供ができるよう努めます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5			必要に応じて研修に参加させていただいています。連携につきましては、図れていない事業所もあります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5			これまで交流する機会はなかったのですが、今後、近隣の保育園等と交流する機会を設けられるよう、企画しています。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	5		参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			今後、研修会を計画しています。詳細が決まり次第お知らせいたします。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		5		今秋ごろ、親子でご参加いただき、楽しみながら交流を図れるイベントを計画しております。詳細が決まり次第、お知らせいたします。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		毎月「かなでつうしん」を発行し活動の様子や予定等をお伝えしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		年度末にお示しさせていただいています。今年度も準備が整い次第お知らせします。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		上記マニュアル（46番）と共にお示しさせていただきます。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		契約時やその都度伺っています。何かありましたら、速やかにお知らせください。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		定期的に避難訓練を実施しております。また安全計画を作成し、安全管理を十分に行い、安心して過ごせるよう努めています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		法人内・外の研修に参加し、虐待防止に努めています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5				